

春の叙勲

春の叙勲が発表され、次の4人が受章されました。

昭和50年に旭市議会議員に初当選し、以来連続8期、通算30年11か月にわたり旭市議会議員を務め、この間、市議会議長をはじめ重要な役職を歴任し、東総地域の中核として調和のとれた田園都市づくりに尽力されました。



旭日小綬章

(地方自治功労)

加瀬 實さん
71歳 (二)

昭和41年から社会福祉法人干潟町中央保育園の理事長兼園長として職務に精励し、常に子どもたちが安全で健やかに成長できるよう、地域に根ざした保育所運営に尽力し、児童福祉の向上に寄与されました。



瑞宝双光章

(児童福祉功労)

関本良正さん
73歳 (清和甲)

昭和38年に千葉郵便局に奉職され、平成14年に佐倉郵便局で退職されるまでの39年余にわたり郵政事務職員として業務に尽力され、この間、後輩の育成、指導や地域の郵政事業の発展に貢献されました。



瑞宝単光章

(郵政業務功労)

岩瀬 優さん
65歳 (三川)

昭和38年に飯岡町消防団団員を拝命し、以来36年余にわたり消防の重要性を深く認識し、旺盛な行動力と責任感により、住民の財産や人命の保護および消防団員の指導育成と資質の向上に貢献されました。



瑞宝単光章

(消防功労)

小林利男さん
66歳 (三川)

宿が優勝

旭市春季野球大会

4月5日から34チームが参加して行われていた、春季野球大会の決勝が、5月3日、スポーツの森公園野球場で行われました。決勝戦は「コンドル」と「宿」という、いずれも古豪同士の対戦。どちらも優勝経験のある強敵チームを、準決勝で破っての決勝進出となりました。決勝戦では互いに譲ることなく、終盤まで1対1の緊迫した試合を展開。最後は延長8回、宿がサヨナラで、接戦を征しました。



▲与えた得点は決勝戦の1点のみで優勝した「宿」